

日本国民は、恒久の平和を念願し、

人間相互の関係を支配する崇高な理想を

深く自覚するのであつて、

平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、

われらの安全と生存を保持しようとして決意した。

さあ、手をつなぎ、

平和を未来につなごう。

われらは、平和を維持し、

専制と隷従、圧迫と偏狭を

地上から永遠に除去しようとして、

努めてゐる国際社会において、

名誉ある地位を占めたいと思ふ。

われらは、全世界の国民が、

ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、

平和のうちに生存する権利を有することを確認する。

（日本国憲法前文より一部抜粋）

安倍首相の9条改憲に反対する
意見広告にご協力ください。

市
市民連合

奈良市民連合

（安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合・奈良）

私たち奈良市民連合は、安倍9条改憲に反対し、「安倍9条改憲
NO!3000万統一署名」を呼びかける意見広告を毎日新聞(4月下旬
の朝刊を予定)に掲載します。皆さまのご賛同ご協力をお願いします。

【全国市民アクション 私たちも応援します】

有馬頼底(臨濟宗相国寺派管長) 内田樹(神戸女学院大学名誉教授) 梅原猛(哲学者) 落合恵子(作家)
鎌田慧(ルポライター) 鎌田實(諏訪中央病院名誉院長) 香山リカ(精神科医) 佐高信(ジャーナリスト) 澤地
久枝(作家) 杉原泰雄(一橋大学名誉教授) 瀬戸内寂聴(作家) 田中優子(法政大学教授) 田原総一朗
(ジャーナリスト) 暉峻淑子(埼玉大学名誉教授) なかにし礼(作家・作詞家) 浜千子(同志社大学教授) 樋口
陽一(東北大学・東京大学名誉教授) 益川敏英(京都大学名誉教授) 森村誠一(作家) ※50音順

内閣総理大臣 様
衆議院議長 様
参議院議長 様

安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名

2017年5月3日、安倍晋三首相は突然、「新たに憲法9条に自衛隊の存在を書きこむ」「2020年に新憲法施行をめざす」と述べました。この発言を受けて、改憲への動きが急速に強まっています。

戦後70年以上にわたって、日本が海外で戦争をしてこなかった大きな力は憲法9条の存在と市民の粘り強い運動でした。いま、9条を変えたり、新たな文言を付け加えたりする必要は全くありません。私たちは、日本がふたたび海外で「戦争する国」になるのはゴメンです。

私たちは、安倍首相らによる憲法9条などの改悪に反対し、日本国憲法の民主主義、基本的人権の尊重、平和主義の諸原則が生かされる政治を求めます。

【請願事項】

- 1、憲法第9条を変えないでください。
- 2、憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

名前	住所

※いただいた署名は、国会請願と首相への要請以外には用いません。

集約日 2018年5月31日

呼びかけ団体 **奈良市民連合**

〒630-8133 奈良県奈良市大安寺5丁目12-16 奈良地域労働文化センター3階
奈良平和フォーラム内 TEL:0742-64-1010 FAX:0742-64-1013

※署名にご協力いただける方は、奈良市民連合まで郵送またはFAXをいただきますようお願いいたします。